

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金													令和03年04月01日			
計画の名称	加西市狭あい道路整備計画（第2期計画）															
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当				
交付対象	加西市															
計画の目標	本計画は北条地区内に位置する建築基準法第42条第2項道路を対象路線とし、狭あい道路の拡幅整備を促進する。 狭あい道路の拡幅により住環境を整備し、災害に強いまちづくりを推進する。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		18	A	18	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3 当初		R7 末
1	「加西市狭あい道路拡幅整備促進計画」に基づく、狭あい道路拡幅の達成割合			
	「加西市狭あい道路拡幅整備促進計画」の達成割合 （拡幅整備実績延長） / （「加西市狭あい道路拡幅整備促進計画」延長）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	加西市	直接	加西市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	北条地区における狭あい道路 拡幅整備	加西市	■	■	■	■	■	18		-	
											小計							18		
											合計							18		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	1	1	1		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	1	1	1		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	1	1	1		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	1 加西市狭あい道路整備計画		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)	交付対象	加西市

位置図

加西市

事業対象 加西市北条地区に位置する
建築基準法第42条2項道路

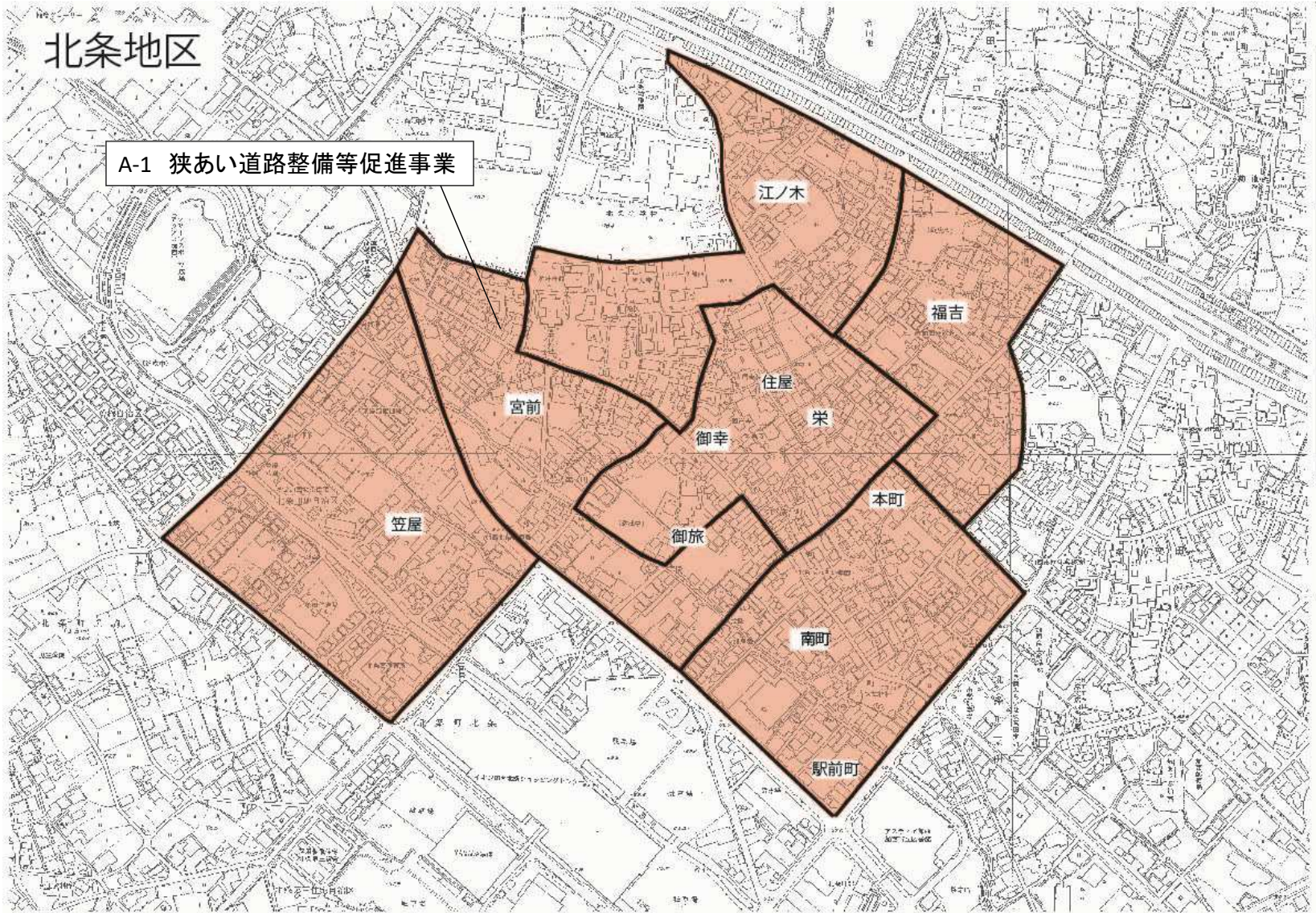


図1:対象地区区域図

事前評価チェックシート

計画の名称： 加西市狭あい道路整備計画（第２期計画）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。		○
Ⅰ．目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（安全面、衛生面等の居住環境の改善）		○
Ⅰ．目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（まちなか居住の推進）		○
Ⅰ．目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（良好な住環境の整備）		○
Ⅰ．目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（その他（防災機能の向上））		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 事業熟度が十分である。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。		○